

2020年9月24日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

埼玉大学と連携した 課題解決型インターンシップを今年度も開催します

当社は「グループ経営ビジョン変革 2027」において地域連携の強化を掲げております。

JR東日本大宮支社では、埼玉県を中心とした沿線地域の持続的発展を目指し、国立大学法人埼玉大学と包括的な連携と協力に関する協定を締結しています。

その取り組みの一つとして、「課題解決型インターンシップ」を2016年度から実施しており、今年度は『声かけ・サポート』運動の促進および「分散乗車・オフピーク鉄道利用の促進」をテーマに取り組みます。

今後も埼玉大学と連携・協力することにより、さまざまな取組みについて円滑な推進を図るとともに、地域の持続的発展と人材育成に貢献していきます。

課題解決型インターンシップの実施について

埼玉大学基盤教育研究センター（石坂督規教授^{いしざか とくのり}）をパートナーとし、鉄道をご利用いただく上での現状や課題を共有後、課題解決に向けたグループディスカッション等を10月から全15回実施し、提案をまとめます。最終回は学生による提案発表会を開催します。

（1）概 要

【日 時】2020年10月1日（木）から毎週木曜日を基本とします。

講義初日 2020年10月1日（木）15：00～16：20

【場 所】埼玉大学全学講義棟1-401教室

【参加者数】30名程度（予定）

（2）テーマ

①「声かけ・サポート」運動の促進

～with コロナの時代において目の不自由なお客さまに安全に鉄道をご利用いただくための「声かけ・サポート」運動のあり方とは～

②分散乗車・オフピーク鉄道利用の促進

～with コロナの時代における“混雑”を避けた乗車方法の検討～

（3）提案発表会

2021年3月3日（水）JR大宮支社101会議室で開催予定です。

詳細については、別途ご案内いたします。

〔昨年度の様子〕



グループワーク



現地視察



提案発表会